

書道を披露



「ふるさと」「旅立ちの日」を
合唱



派遣団名簿

派遣団

団長	伊沢 一郎	市国際交流協会 会長
引率者	清水 友晶	南河内第二中 教諭
	江崎 信美	国分寺中 教諭
	ウルリーケ・シュラック	市国際交流員
	馬場 美幸	市生活課職員

姉妹都市訪問

代表	古口 紀夫	市教育長
同行	鶴見 忠造	市生活課長

派遣団員

氏名	中学校名	学年
土田 誠	南河内第二	2年
我妻 和哉	石橋	3年
坂本 麗沙	南河内第二	1年
長坂 春菜	南河内第二	2年
稲田 美波	南河内第二	2年
若松 由里子	石橋	2年
田村 沙織	国学院 栃木	2年
坂田 萌	石橋	3年
藤森 裕介	石橋	1年
山本 嶺王	南河内第二	2年
中島 彩	南河内第二	2年
館野 友里	南河内第二	2年
福田 博子	石橋	2年
相澤 明美	南河内	3年
朝川 志帆	南河内第二	3年
渡辺 亮	南河内第二	2年
川田 陽介	巢鴨	3年
小池 佑嘉	石橋	1年
萩原 明世	南河内第二	2年
郷間 彩姫	南河内第二	2年
又吉 未来	南河内第二	2年
海老原 彩乃	国分寺	2年
川中子 美咲	石橋	3年
佐藤 幸貴	南河内第二	1年
布川 愉之	石橋	2年
眞野 葉月	南河内第二	2年
越智 遥	南河内第二	2年
鈴木 英美	南河内第二	2年
木下 あかり	石橋	2年
小島 悠	南河内	3年

初めての体験の連続で、団員にとってはあつという間の滞在期間でしたが、滞在中すべての行動をもにしたホームステイ先の中学生とは、心と心の交流を通して、お互いに深い絆と生涯忘れることのできない思い出を作ることができたようです。最終日、フランクフルト空港では、肩を抱き合い、涙を流しながら別れを惜しむ姿が見られました。お世話になった人々に感謝し、ホームステイ先の中学生との日本での再会を約束して、帰国の途につきました。

この中学生海外派遣と合わせて、アウラント市長と古口教育長による両市の代表者懇談を行い、石橋町時代に締結した姉妹都市関係を継承していく意向で合意し、今後も友好を深めながら、交流を進めていくことを確認しました。



アウラント市長と古口教育長

日程

月日(曜日)	行程
8月4日(月)	下野市発
	成田空港発 (NH209 便) フランクフルト 着 ディーツヘルツタールへ ディーツヘルツタール 着 ホストファミリーとの対面式
8月5日(火)	スポーツパーク・ハマワイアー (ゲーム・ミニゴルフ競争)
	養蜂場見学 青少年センター「ジャスト」
8月6日(水)	マルクスブルク城 見学
	ライン川下り ドイツの角 見学
8月7日(木)	ホルダベルク中学校見学 学校食堂で昼食
	姉妹都市見学 (日本庭園 落成式、ヨハネス礼拝堂) 歓迎パーティー (多目的ホール)
8月8日(金)	グライフェンシュタイン城、鐘楼博物館 見学 ウェツラー市 見学 (散歩、ショッピング)
	ホストファミリーと過ごす
8月9日(土)	フランクフルト空港 発 (NH210 便)
	下野市へ
8月10日(日)	成田空港着 下野市へ